

永田町新潮流 平沢勝栄

# 俺がやらねば



野党は学校法人「森友学園」(大阪市)問題で勢いづいている。

この問題の本質は、財務省が国有地の払い下げに当たって埋設物撤去・処分費用8億2000万円を値引きしたが、この積算が適正であったか否かにある。

この点に関する財務省の説明は極めて不十分だ。ほぼ同面積の払い下げを受けた豊中市の給食センターの場合、埋設物撤去・処分は14億2000万円かかっている。財務省はこうした例も参考にしつつ8億2000万円の積算根拠をきちんと言明に説明すべきである。

ところで、この問題は今や本筋とは別に安倍晋三首相の昭恵夫人が学園の籠池(かごいけ)泰典理事長に100万円の寄付金を渡したか否か、そして払い下げられた国有地をめぐって役人の「付度(そんたか。その後、昭恵夫人は車中

「友とするに悪き者」である

昭恵夫人は人払いをして寄



23日の証人喚問で、国会議員の質問に堂々と答える籠池氏

## 政治家には真贋見極める眼力が不可欠

人を喚問することにはどれだけの意味があるだろうか。

「友とするに悪き者」というくたりがあ

昭恵夫人は天真爛漫(らん

管理の第一歩だろう。(自民党広報本部長)

今回の問題から得られる最大の教訓は、政治家およびその周辺は、普段から付き合い合う人が間違いない人物か否か、しっかりと見極める「眼力」を持つ必要があるということだ。これは政治家の危機管理の第一歩だろう。